

（一）中議團側ニ於テハ應援團體タル東京印刷工組合カ  
表面極力應援スルカ如ク裝ヒ幹部タル伏下六郎大  
塚貞三郎等カ會社ト妥協スルカ如キ風聞アリ且ツ  
炊出シノ食事を就テ又握飯一々ニ付金五錢ヲ徴収スル  
等何等便宜ヲ圖ル處ナキヲ以テ應援ハ有益無益ナ  
リトシテ九月七日全然關係ヲ絶ツトニ決定シ別  
記（一）（二）如キ印刷物ノ配布ニ從業員單独交渉スル  
トトナシタルカ後記ノ如ク罷業職工中激次就業  
者續出ニ統制不能ノ状態ニ陥リ九月八日ノ如キハ  
意氣全ク銷沈シ幹部ニ於テ又此ノ上ハ會社ニ屈服  
スルノ外ナシト悲壯ノ言ヲ洩スニ至リ適當ナル調  
停者ノ出現ヲ望ミ居タル處八日午後當廳調停課ノ

調停アリ幸シテ面目ヲ保持シテ遂ニ解決スルニ至  
レリ

### 二 事業主側

會社ニ於テハ別記（三）（四）ノ如キ出勤報告狀ヲ送付シ或  
ハ自定訪期ヲ為ス等極力罷業職工ノ切願シテ為シ九  
月六日ハ漸ニ六名ノ就業ヲ見七日ハ更ニ十六名増加  
シ遂ニ計四十一名出勤スルニ至リタル為メ會社ハ態  
度頗ル強硬トナリ九月六日ノ從業員側要求腹案ニ對  
シテ又全部ヲ拒絶セリ

### 三 調停法ニ解決

當廳調停課ニ於テハ九月八日所轄六本木署ニ出張午  
後一時中議團側代表者清水六三郎風間榮作大杉五郎